

□大般若法要終了

六月十日、年に一度修行する大般若会(大般若経六百巻の転読による檀信徒各家の家内安全諸願成就祈願と先祖供養法要)が無事円成いたしました。随喜のご寺院様は近隣より三十一名、法要後は田上町東龍寺住職、渡邊宣昭老師のご法話、終わって手作り精進料理の昼食を頂戴して帰路となりました。お参りいただきました皆様有難うございました。尚、来年(六月十日)は大般若若に併せ、先代十八世神田洞光の十三回忌法要を厳修いたします。ぜひとも大勢の方のご参加をお待ちしております。



法話 特派布教師 渡邊宣昭老師

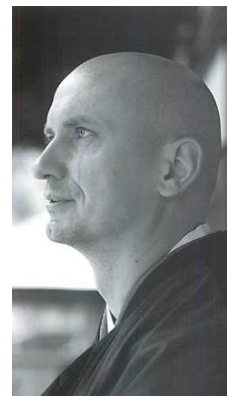
□三男恭真は雲泉寺へ

四国の瑞応寺僧堂、福井の永平寺僧堂の修行を終えてから、広厳寺の檀務補佐として手伝いをしてもらっていました。この度、六月より関川村下土沢の雲泉寺様の後任として入ることになりました。まずは副住職として方丈様の補佐をいたします。



現住職は二十八世片野徹栄老師、開山は福島県示現寺源翁心昭禪師(峨山韶碩禪師二十五哲の一人)で六百年の歴史がある由緒あるお寺です。有難きご縁を頂戴いたしました。

秋の仏教講演会



期日 十月六日(土曜)
時間 午後一時半から三時まで
会場 広厳寺本堂

講師 ネルケ無方師
チケット 五百円(発売中)
主催 第十七教区寺院護持会

【ネルケ無方師プロフィール】

一九六八年、ドイツ生まれ。幼い頃に母と死別、人生に悩む。一六歳で坐禅と出会い、禅僧になる夢を抱く。一九九〇年に留学生として来日、はじめて兵庫県安泰寺に上山。一九九三年にドイツの大学院を中退、出家得度。大阪城公園での「ホームレス雲水生活」を経て、二〇〇二年から安泰寺住職に。国内外の雲水の指導の傍ら執筆と講演活動を行っている。

■訃報 鷹巢 近 鐵雄氏逝去

七月十五日逝去(享年八五)永年当寺役員として尽力されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お寺からのお願い

▼お墓にお供えのお菓子、果物、口を開けたワンカップ、日本酒の瓶、ジュースの缶、ペットボトル等はすずめ蜂がよってきて危険ですのでお供えしてお参りの後、それぞれお持ち帰りください。
▼参道脇のゴミ捨て場には、自然ゴミ(花、草、落葉、枯れた樹木類)以外は捨てないでください。花を包んである紙、花を縛ってあるビニール紐、アルミホイル、ラップ、発泡スチロール、トレイ、プラスチック、ナイロン等や、墓掃除の雑巾、タワシ、洗剤容器、軍手、ビニール手袋等は持ち帰って燃えるゴミとして町のゴミ収集車に出して下さい。自然ゴミと町に出すゴミの分別をお願いします。
▼缶、瓶、欠けた茶碗、コップ等の不燃物は持ち帰って危険物として町指定日に出して下さい。
▼各地域の墓地(境内墓地以外の方)で塔婆等の処理に悩んでいる方はお寺にお持ち下さい。業者を頼んで処分します。

*墓地には焼却炉はありません。

*古塔婆入れを用意してありますのでお納めください。